

住宅設備の延長保証開始

標準で5年間、最長10年

ネット販売に安心感付与

ナチュラルハウス

住宅設備販売、リフォームなどを手掛けるナチュラルハウス(太田市藤岡久町750-4、岡崎豊社長☎0276-31-7675)はこのほど、日本リビング保証(東京都渋谷区)と提携し、住宅設備の保証期間延長サービスを開始した。通常、1、2年がメーカー保証期間という住宅設備に、無償で「5年保証」を付ける上、顧客の希望によって最長10年まで保証期間を延長する。特に今年開始したインターネット販売に「安心感」という付加価値を加えることで、販促につなげたい考えた。

同社は03年設立。自然素材を用いた建材に特化し、戸建住宅やマンション、店舗などの増改築を手掛けている。また、建材やシステムキッチン、ユニットバス、トイレなどといった住宅設備の販売も行っている。

今年2月には住宅設備を格安で販売するサイト「ホーム・デポ」(http://www.homedepo.jp)を立ち上げた。「施工主が住宅設備品などを自ら購入し、直接現場に支給して組み立て施工してもらう」施工方法が増えている(岡崎社長)ことから着手した事業

で、全国に販売。しかし、インターネット販売に関しては、全国が販売エリアでもあるため、購入後のアフターサービスへの不安感も持たれるという。そこで、不安を少しでも解消できるようにと、延長保証制度の導入を決めた。

付けるほか、水周りのトラブルについては、年中無休で24時間の緊急出動サービスが提供される。5年間の保証期間終了後は、保証料を支払うことで8年間、10年間まで延長可能。



住宅設備の販売サイト「ホーム・デポ」。延長保証制度導入で売上増を目指す



岡崎社長